

事業報告書様式

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3
(有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績、令和4年度公園利用状況)
- 4 様式4
(令和4年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和4年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	菅田町赤坂公園
所在地	横浜市神奈川区菅田町 222 番 1
公園面積、公園種別	3,579 m ² 、街区公園
主な施設	分区園 (10 m ² ×34 区画、15 m ² ×4 区画、個人分区園)、倉庫棟、多目的トイレ、遊具広場、健康遊具広場
特徴	農園付公園
公園開園日	平成 29 年 4 月 1 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	株式会社 春峰園
代表者名	相澤 保
所在地	横浜市金沢区釜利谷東 8-3-20
指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで
現指定管理者管理運営開始日	平成 29 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

<p>・人員体制</p> <p>施設長、副施設長、本部責任者、公園職員を配置しました。今年度はボランティアスタッフは配置しませんでした。公園に職員は常駐せず、本部勤務と現地勤務を組み合わせ業務を行いますが、本部にいる職員と現場にいる職員は携帯電話で連絡を受けられる体制を整え、緊急時には現場へ急行できるようにして対応しました。</p> <p>・職員の人材確保及び人材育成・職員の研修実施について</p> <p>職員の資格取得を支援する、職員が各自1年に1つ資格取得に挑戦するという研修方針に基づき、各職員が造園施工管理技士や土木施工管理技士の資格取得に向けた挑戦を行いました。</p> <p>(事業報告書様式8に後述する)</p>

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

今年度、利用促進策また広報の新しい取り組みとして下記の取り組みを計画通り実施しました。新規で計画した取り組みは10件中10件実施しました。要望に応えたり、新規取り組みを取り入れたりして、今後も利用促進につなげたいと考えています。

事業名	内容(募集人数・一人当たりの参加費)
機能付き自販機の設置	ユニバーサルデザインで、災害時には自販機内の飲料を提供できる災害救済自販機タイプを設置する。また、横浜みどりアップ葉っぱーのオリジナルラッピングデザインとした。
地域 SNS「ピアッザ」の活用	ユーザー同士が地域の情報を発信・共有できる地域 SNS アプリ「ピアッザ」の神奈川区エリアに公園のアカウントを作成し、イベント告知を行った。
分区園の利用者募集時期の工夫	分区園の利用者募集を利用者の利便性向上のため、2月から変更し、11月中に実施した。
分区園の利用者募集の申し込み方法の工夫	往復はがきでの申し込みに加え、ホームページのフォームから申し込みできるようにした。

3 維持管理(事業計画書様式4)の報告

<p>・果樹や花木などの特殊樹木の管理</p> <p>園内の果樹や花木など、花や実を楽しむことのできる樹木は特に自然樹形を維持しました。木を生長させることと実を収穫することのバランスに配慮して管理を行いました。今年度は目標としていたナツミカンとミカンの収穫を開園以来初めて実施できました。またイベントとして配布イベントも行うことができました。</p> <p>・芝生広場の管理</p> <p>芝生の補植にこだわらず、草地広場としてメンテナンスを行っています。グランドカバープランツの補植により裸地は現在なくなりました。今後も適宜補植や草刈次期の調整をして管理していきます。</p>

菅田町赤坂公園 令和4年度 事業報告書

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

施設	利用開始日	利用期間	利用数	使用料	合計
分区園 15m2	4月1日	12か月間	4/4区画	6,000円	36,000円
分区園 10m2	4月1日	12か月間	34/34区画	4,000円	204,000円
					240,000円

2 令和4年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

公園施設名: 分区園 15m2 全4区画

公園施設名: 分区園 10m2 全34区画

月別	利用人数	稼働率	備考	月別	利用人数	稼働率	備考
4月	4	4/4=100%		4月	34	34/34=100%	
5月	4(継続)	4/4=100%		5月	34(継続)	34/34=100%	
6月	4(継続)	4/4=100%		6月	34(継続)	34/34=100%	
7月	4(継続)	4/4=100%		7月	34(継続)	34/34=100%	
8月	4(継続)	4/4=100%		8月	34(継続)	34/34=100%	
9月	4(継続)	4/4=100%		9月	34(継続)	34/34=100%	
10月	4(継続)	4/4=100%		10月	34(継続)	34/34=100%	
11月	4(継続)	4/4=100%		11月	34(継続)	34/34=100%	
12月	4(継続)	4/4=100%		12月	34(継続)	34/34=100%	
1月	4(継続)	4/4=100%		1月	34(継続)	34/34=100%	
2月	4(継続)	4/4=100%		2月	34(継続)	34/34=100%	
3月	4(継続)	4/4=100%		3月	34(継続)	34/34=100%	
年間合計	4	4/4=100%		年間合計	34	34/34=100%	

自主事業(イベント)

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	園芸材販売会(堆肥)	45(販売数)	0	45(販売数)
6月	緑のカーテン講習会及び設置イベント(苗の無料配布)	100(配布数)	0	100(配布数)
7月	樹名板づくり	5(参加者数)	0	5(参加者数)
7月	園内果樹の収穫配布と活用法の紹介(ブルーベリー)	8(参加者数)	0	8(参加者数)
9月	園芸材販売会(堆肥)	25(販売数)	0	25(販売数)
9月	耕耘サービス(分区園利用者向け・有料サービス)	6(参加者数)	0	6(参加者数)
10月	園内果樹の収穫(カキ無料配布3日間)	1900(配布数)	0	1900(配布数)
11月	園内果樹の収穫(カリン・ザクロ無料配布)	200(配布数)	0	200(配布数)
12月	季節を感じる装飾(お正月飾りづくり)	9(参加者数)	0	9(参加者数)
2月	耕耘サービス(分区園利用者向け・有料サービス)	6(参加者数)	0	6(参加者数)
2月	園内果樹の収穫(ナツミカン無料配布)	60(配布数)		60(配布数)
年間合計		2364	0	2364

(事業報告書様式4)

令和4年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額(単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2022/7/1	触知案内板 点字修復 (接着剤塗布)	100円	直営
2022/8/23	ジャングルジム再塗装 (塗装判定Ⅱ→ケレン→錆止め→上塗り)	31,300円	直営
2022/10/22	倉庫棟の屋根材の剥がれ。原因と思われる子供が屋根に登っている事に対するの対策。	19,900円	直営
2022/10/22	倉庫棟プレートキャップ修繕	0円 (R3年度購入備品で対応)	直営
2023/1/14	管理者用倉庫前の屋外に設置されているホワイトボードの修繕 (表面コーティング劣化部に磁石タイプのホワイトボードシートを設置)	2,510円	直営
2023/2/15	うんていの錆止め塗布	3,750円	直営
2023/2/15	手洗い場前インターに硅砂補充	3,750円	直営
合計		61,310円	

(事業報告書様式5)

令和4年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
I種備品はなし。							

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2022/4/14	要望者：分区園利用者 方法：意見ボックス 内容：ロッカーのカギを開けたままの状態で畑に行く人が多い。 目立つように注意の貼り紙をしてほしい。	要望者への報告：現地での確認 対応：4月27日に貼り紙を作成し掲示した。メール配信でも改めて注意喚起を行った。

2	2022/4/14	要望者：分区園利用者 方法：現地にて 内容：民家側の側溝部に子供が侵入して遊んでいる。	要望者への報告：現地での確認 対応：侵入箇所と思われる道路側にカラーコーンの設置を行った。
3	2022/7/4	要望者：利用者 方法：意見ボックス 内容：共用農具の持ち出し用椅子の持ち手が壊れてしまっている。	要望者への報告：現地での確認 対応：後日持ち手の修理を行うことで対応完了とした。
4	2022/10/19	要望者：分区園利用者 方法：現地で直接 内容：8月に行った草刈がいつもより雑だった。特に通路に面した所や低木が伸びていて不十分だった。	要望者への報告：現地での確認 対応：次回の草刈時に徹底して行う。 また、職員に情報共有を行う。
5	2022/10/	要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：夏になると畑仕事で蚊に刺されて苦労している。	要望者への報告：「満足度調査から頂いた声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：対応方法を紹介
6	2022/10/	要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：使用している区画の分区園門扉が枝葉で開け閉めしづらくなっている。	要望者への報告：「満足度調査から頂いた声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：該当箇所の剪定を行った。全体の維持管理作業をその後実施した。
7	2022/10/	要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：共用農作器具の使用後の片付け等がずさんなことが多い。	要望者への報告：「満足度調査から頂いた声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：巡回時等に呼びかけを行う。
8	2022/10/	要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：清掃や設置物のメンテナンスなど、きちんと管理されている。	要望者への報告：「満足度調査から頂いた声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：特になし。
9	2022/10/	要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：ほぼほぼきれいで安心して利用できている。真夏に草が繁茂していたので満足度は90%	要望者への報告：「満足度調査から頂いた声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：定期作業に加えて草地広場や園路沿いはプラスアルファで対応するよう努める。

10	2022/11/11	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：共用農具の使用後の片付け当が ずさんなことが多い。</p>	<p>要望者への報告：「満足度調査から頂いた 声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：巡回時の呼びかけ、掲示物で注意 喚起</p>
11	2022/11/11	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：公園が高校生くらいの少年たち のたまり場になっている。週何回も来 ている。夏みかんを散らかしている。 またゴミも散らかしたままになっている。 カメラを付けるなど何か対策を 行って欲しい。</p>	<p>要望者への報告：現地確認 対応：後日巡回を行い現地確認と清掃を 行い掲示物を掲示し情報提供用の用紙を 設置した。警察に相談し、パトロールの 強化をしてもらうようにした。 また、指定管理者の方でも確認のため夕 方の5時前後で一度巡回を行う予定。</p>
12	2023/3/	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：（柵から落ちてしまったためだ と思われるが）ロッカー内に置いてあ る水を撒くためのポリタンクがなく なった。</p>	<p>要望者への報告：「満足度調査から頂いた 声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：落とし物に該当はなかった。改め てトラブル防止のため私物には記名をお 願いした。</p>
13	2023/3/	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：週末の朝、公園に行くとゴミが 散乱していることがあった。</p>	<p>要望者への報告：「満足度調査から頂いた 声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：巡回時の清掃と掲示物での注意喚 起を行っている。目撃情報がある場合は 情報提供に協力をお願いした。</p>
14	2023/3/	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：意見を反映してもらったり、農 具をいろいろ貸してもらえたりして満 足。</p>	<p>要望者への報告：「満足度調査から頂いた 声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：特になし。</p>
15	2023/3/	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：自宅に近ければ最高だが、ほぼ 満足している。</p>	<p>要望者への報告：「満足度調査から頂いた 声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：特になし。</p>
16	2023/3/	<p>要望者：利用者 方法：満足度調査 内容：良い環境の畑でさわやかにすご せる。</p>	<p>要望者への報告：「満足度調査から頂いた 声」としてまとめて回答を園内に掲示 対応：特になし。</p>

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	事故の発生は 0 件だった。		

(事業報告書様式 7)

利用者アンケート結果

	種別	イベント名	回収方法	回答時期 (回答日)	合計 数	有効 数	無効 数
1	平常時		ホームページ、現地 回収 BOX	2022/4/1～ 2023/3/31	5	5	0
2	イベント時	耕耘サービス	イベント時配布、 ホームページ、現地 回収 BOX	2022/9/3	4	4	0
3	イベント時	ナツミカン収穫・無 料配布	イベント時配布、 ホームページ、現地 回収 BOX	2023/2/18	1	1	0

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2022/4/1	【基礎】公園管理運営の基礎内容 研修会	9	菅田町赤坂公園の公園管理運営に係る基礎的な内容の研修。公園運営にかかわる新規職員向けの研修。
2	2022/4/28	【基礎】新型コロナウイルス感染拡大防止 研修会	9	菅田町赤坂公園新型コロナウイルス感染予防対応マニュアルを職員全員に周知。また、横浜市や国が発信するガイドラインの最新情報を常に確認し、正しい情報を職員間で共有を行った。
3	2022/5/31	【専門】熱中症対策 研修会	9	熱中症対策アドバイザー資格者による、熱中症対策についての研修。職員全員向けの研修。
4	2022/9	【専門】1級造園施工管理技士 実地試験用資格講習	2	1級造園施工管理技士取得に向けた講習会。 2名講習を受けたが資格取得はできなかった。 (資格取得支援)
5	2022/9	【専門】1級土木施工管理技士 実地試験用資格講習	1	1級土木施工管理技士取得に向けた講習会。 1名講習を受けたが資格取得はできなかった。 (資格取得支援)
6	2023/2/20	【専門】人権啓発に関する研修会	9	人権啓発に関する研修。横浜市からの資料提供を活用した社内研修。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
野菜づくり情報の提供	コロナ禍により、講習会の開催が困難な場合、分区園利用者向けに講習会に代わる、情報提供を充実させた。定期的に栽培に関する疑問などを利用者から集め、それに回答する形で情報を紙で配布するほか、HPやメール配信サービスで提供した。発行は合計17号		通年 月1回程度
農作物の生長アルバム作成	分区園利用者を対象にアルバム台紙を配布して農作物の生長アルバムの作成を支援した。(台紙は無料ダウンロード)		通年 月1回
分区園利用手引きの配布	利用方法をまとめた手引きを作成し、配布した。		通年
農機具貸し出しサービス	利用者が共同で利用できる農具を無料で貸し出した。		通年
図書貸し出しサービス	農作業や園芸に関する図書を設置し、無料で貸し出しを行った。		通年
折り畳みイス貸し出しサービス	ベンチのないエリア等に持ち運びできる折りたたみイスを無料で貸し出した。		通年
荷物運搬サービス	分区園利用者向けに、徒歩や自転車で運搬が困難な肥料や支柱などの大荷物を自宅から公園へ運搬するサービスを提供した。指定管理者の管理車両で運搬を行った。	今年度利用は0回	通年
草ごみ回収サービス	指定場所の堆肥ピットにごみ袋でまとめてもらい、巡回時に回収した。周囲にはアサガオの緑のカーテンを設置し、見栄えも良く工夫した。		通年
メール配信サービスの活用	希望者に登録してもらい、イベント情報や気象情報を配信した。	今年度 登録者は38/38人	通年
エコキャップ回収運動	ペットボトルのキャップを集めてリサイクルした。	3,225個(7.5kg)	通年 6/22
満足度調査	満足度を0~100%で応えるシンプルな内容で80%を目標とする。10月(結果90.91%)と3月(結果86.67%)の年2回実施した。	回答11人 回答9人	10月 3月

公園ホームページの開設、運用	公園の情報を広く発信するため、ホームページを開設し、運用した。		通年
意見ボックスの設置	意見をその場で書いて入れられる意見ボックスを設置した。		通年
AEDの設置・講習会	急病人の発生や災害時等に備え、設置した。講習会は今年度実施しなかった。		通年
情報表示式 FA キットの設置	情報表示式の救急キットを設置した。		通年
水道局とのタイアップ	水道局が販売する「はまっ子どうし The Water」を自販機で販売した。※生産終了のためバンダー在庫終了時までの実施		通年
機能付き自販機の設置	ユニバーサルデザインで災害救済自販機タイプ。浜みどりアップ葉っぱーのオリジナルラッピングデザインとした。		通年
Facebook、twitterの活用	最新情報を発信するとともに知名度向上につながるキャンペーンを実施した。	Facebook フォロワー 18 いいね 16 投稿 71 twitter フォロワー12 投稿 66	通年
パンフレットの配布	パンフレットを作成し、近隣の地区センターや区役所等に設置して配布した。		通年
近隣施設の利用やイベントへの参加	菅田地区センター等の近隣施設をイベントで積極的に活用し、公園名を知ってもらうきっかけとする。料理室を利用して、ブルーベリージャムづくりイベントを企画したが、参加人数が集まらず中止となった。	0	8/19
地域 SNS 「ピアッザ」の活用	地域 SNS アプリ「ピアッザ」の神奈川区エリアに公園のアカウントを作成し、イベント告知を行った。	フォロワー1 いいね 31 投稿 12 回	通年
樹名板づくり	園内の果樹等の樹名板を手作りで作成して設置した。	5 人	7/16
園内果樹の収穫体験及び料理教室の開催	園内のカキ(収穫量 1900 個)、カリン(収穫量約 200 個)、ザクロ(収穫量約 10 個)、ブルーベリー(収穫量 3500g)、ナツミカン(収穫量約 60 個)の配布イベントを開催した。	ブルーベリー8組 ジャムづくり 0 人 カキ約 100 人 カリンザクロ約 20 人 ナツミカン約 30 人	7/16 8/19 10/15,19,22 11/19 2/18
緑のカーテン講習会及び設置イベント	倉庫棟付近に緑のカーテンを設置する。また、緑のカーテン作成を支援するためアサガオの苗を無料配布した。	100 鉢 (配布数)	6/11

季節を感じる 装飾	10月のハロウィン、12月のクリスマス、1月の正月等季節に合わせた装飾を行った。また、正月飾りづくりイベントを行った。	正月飾り 9人	12/26
栽培報告会	分区園の栽培記録の提出と併せて利用者同士の意見交換ができる報告会を開催する。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。	0人	
暑さ指数 (WBGT)の掲 示	暑さ対策、熱中症対策の指標として暑さ指数(WBGT)を活用し、活動の目安とともに園内に掲示する。計測した数値は月ごとにグラフにまとめ、菅田町赤坂公園としてのデータを収集して活用した。		6月～10月
草地広場の管理	開園当初、芝生広場だったエリアに現状に合わせてグラウンドカバープランツであるリピアを補植し、経過観察を続けていく。		通年
分区園の利用者 募集時期の工夫	分区園の利用者募集を利用者の利便性向上のため、2月から11月に変更した。	応募 38/38人 倍率 1.0倍	11/1～11/30
分区園の利用者 募集の申し込み 方法の工夫	往復はがきでの申し込みに加え、ホームページのフォームから申し込みできるようにした。	はがき：19/38通 フォーム：19/38通	11/1～11/30
雨水タンクの利 用	樹木に巻きつけた専用のネットとひもから集水できるタイプを活用し、公園中央のカキの木の根元とカリンの木の根元に設置した。試験設置にてタンクに水が貯まるまでに1か月程度要することがわかったため、利用者の自由利用ではなく、管理者の清掃やプランターの水やり用に活用することとした。		4/14～
横浜みどりアッ プ葉っぱー活用	園内の掲示物やノベルティ等包括的にキャラクターを活用した。		通年
ガーデンベアの 活用	園内に山下公園と港の見える丘公園から移植したバラの案内等に活用した。		通年
「横浜農場」ロ ゴマークの活用	里山ガーデンの大花壇から花苗を移植して展示する際の案内等に活用した。		通年
2027 横浜国際 園芸博覧会推進 ロゴマークの活 用	作業車両等に掲示したり、チラシにロゴを掲載したりして活用した。		通年

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
園芸材販売会	堆肥（はまっ子ユーキ）等の園芸材を園内で販売した。1袋300円。	45袋 (販売数)	4/1~4/2、4/4	11,424円	13,500円
園芸材販売	堆肥（はまっ子ユーキ）をストックから販売した。1袋300円。	2袋 (販売数)	7月	0円	600円
園内果樹の収穫体験及び料理教室の開催	ブルーベリージャムづくりイベントを菅田地区センターの料理室にて実施予定だったが、人数が集まらず中止となった。出費は料理室の利用料を先払いしている分。	0人	8/19	945円	0円
園芸材販売会	堆肥（はまっ子ユーキ）等の園芸材を園内で販売した。1袋300円。	25袋 (販売数)	9/3	3,808円	7,500円
耕耘サービス	分区園を耕運機で公園職員が耕耘を行った。電話とフォームの事前申込と当日は現地申込を行った。	6人	9/3	4,000円	9,000円
園芸材販売	堆肥（はまっ子ユーキ）をストックから販売した。1袋300円。	1袋 (販売数)	9月	0円	300円
園芸材販売	堆肥（はまっ子ユーキ）をストックから販売した。1袋300円。	10袋 (販売数)	10月	0円	3,000円
園芸材販売	堆肥（はまっ子ユーキ）をストックから販売した。1袋300円。	3袋 (販売数)	2月	0円	900円
園芸材販売会	堆肥（はまっ子ユーキ）等の園芸材を園内で販売した。1袋300円。	22袋 (販売数)	2/18	0円	6,600円
耕耘サービス	分区園を耕運機で公園職員が耕耘を行った。電話とフォームの事前申込と当日は現地申込を行った。	6人	2/18	4,000円	13,500円
合計				24,177円	54,900円

(事業報告書様式10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
トイレ清掃業務	トイレ清掃	(株)齊藤商会	471,900円	260回	週5回実施 (52週×5回)

菅田町赤坂公園 令和4年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	3,868,000	0	3,868,000	3,868,000	0	利用料金差引後の額
利用料金収入	240,000	0	240,000	240,000	0	600円/m ² で算出
自主事業収入	85,000	0	85,000	54,900	30,100	
雑入	0	0	0	199	-199	口座利息
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	4,193,000	0	4,193,000	4,163,099	29,901	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	2,232,000	0	2,232,000	2,517,400	-285,400	
給与・賃金	1,980,000		1,980,000	2,265,400	-285,400	賃金スライド対象
社会保険料	120,000		120,000	120,000	0	賃金スライド対象
通勤手当	72,000		72,000	72,000	0	
福利厚生費	60,000		60,000	60,000	0	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0		0	0		
退職給付引当金繰入額	0		0	0		
事務費	607,230	0	607,230	652,760	-45,530	
旅費	498,000		498,000	588,000	-90,000	
消耗品費	3,000		3,000	3,220	-220	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	13,230	-13,230	
通信運搬費	0		0	0	0	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	18,188	11,812	
保険料	15,230		15,230	15,230	0	
振込手数料	2,000		2,000	5,892	-3892	
リース料	9,000		9,000	9,000	0	AED
手数料	0		0	0	0	
その他事務費	50,000		50,000	0	50,000	職員等研修費
自主事業費	330,656	0	330,656	304,579	304,579	
管理費	452,500	0	452,500	191,909	191,909	
光熱水費合計	242,000		242,000	246,928	-4,928	
光熱水費 (電気)	60,500		60,500	112,938	-52,438	
光熱水費 (ガス)	60,500		60,500	0	60,500	
光熱水費 (水道)	60,500		60,500	125,907	-65,407	
光熱水費 (下水道)	60,500		60,500	8,083	52,417	
清掃費	429,000		429,000	429,000	0	トイレ清掃
修繕費	50,000		50,000	61,310	-11,310	
機械警備費	0		0	0	0	
公園及び公園施設設備保全費	20,000		20,000	84,755	-64,755	
施設 (建物)・設備保守	6,000		6,000	70,000	-64,000	
園地管理費	14,000		14,000	14,755	-755	
その他保全費	0		0	0	0	
公租公課	167,888	0	167,888	141,920	25,968	
公租公課 (事業所税)	0		0	0	0	
公租公課 (消費税)	167,888		167,888	141,920	25,968	支出合計の消費税相当額
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費 (本部分)	29,226	0	29,226	29,220	6	本部事務所人件費等
雑費	0	0	0	0	0	
支出合計 (b)	4,108,000	0	4,108,000	4,189,370	-81,370	
差引 (a-b)	85,000	0	85,000	-26,271	111,271	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	25,000	0	25,000	26,004	-1,004	自動販売機の収入
設置管理許可支出合計 (d)	25,000	0	25,000	34,900	-8,896	自動販売機の使用料 (横浜市への支払い) と電気料金の合計
差引 (c-d)	0	0	0	-8,896	7,892	

今年度の収支報告

- ・業務は基本的に直営で行い、経費削減しました。
- ・備品は継続利用することで計画よりも実施額を削減しました。
- ・分区園の利用収入は空き区画なく利用があったので、計画通り満額の収入となりました。
- ・今年度は収益がマイナスとなりましたので、収益還元は行いませんでした。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営実施計画の3つの柱に該当する自主事業や取組を各1項目以上実施する。 ・年2回実施する満足度調査において、満足度80%以上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間通じて全項目実施できた。 ・前期分を10月に実施し、回答数11で満足度90.91%だった。後期は3月に実施し、回答数9で86.67%だった。 	◎	満足度調査においては、目標数値を前後期とも達成した。また、回答はの過半数がネット上のフォームからであり、紙よりもフォームによる回答が多くなっている。フォームの利便性を感じてもらっていると思うのでその点が良かった。
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が各自1年に1つ資格取得に挑戦する。 ・研修を年5回以上行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土木1級2名、造園1級2名、挑戦したが、今年度は合格者ゼロあった。チェーンソー取扱3名、フルハーネス特別教育2名修了。 ・指定管理の基本事項、個人情報取扱、コロナウイルス対策、熱中症対策について、資格取得希望者向け講習、計6回実施済み。 	○	次年度も引き続き施工管理や新たに公園管理運営士や情報セキュリティに関する資格取得に挑戦する予定。

<p>業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業を月1回、1項目以上実施する。 ・新規事業の実施率を80%以上にする。 ・園内に掲示する看板やチラシ等は日本語、英語、中国語、韓国語の4言語を原則とした多言語表記や『やさしい日本語』の活用を推進する。 	<p>年間通じて目標を達成できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画した新規事業10件、すべて実施済み。 	<p>◎</p>	<p>新規取組「分区園の利用者募集時期の工夫」は利用者要望を受けて実施したもので事後アンケートでも概ね好評を得た。チラシ作成は次年度以降で取り組む。</p>
<p>業務運営4 (事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのブログ、Facebook、twitterを月4回以上の更新をする。 ・地域SNS「ピアッザ」に登録し、月1回以上の更新をする。 ・イベントのお知らせやパンフレット等は横浜市健康福祉局が公開している『わかりやすい印刷物の作り方』を参考にして、文字のフォントや色使い、レイアウトを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多い月は10回更新していたが、2月3月が達成できなかった。 	<p>△</p>	<p>イベントがあったり、園内の花木の開花果樹の生長があったりする月は更新しやすいが、話題のない月は更新が少なくなってしまった。コンスタントに更新できるように工夫する。</p>
<p>業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「かながわ区民助っ人BANK」を1回以上活用する。 ・農業指導ボランティアを分区園利用者向けに導入し、地域人材を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状のイベント参加状況や新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、現在のところ取り組めていない。 	<p>△</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加者が確保できない状況であるので、そちらが先に解決すべき課題と考える。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策とのバランスを見て実施していく。

<p>業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)</p>				
<p>業務運営7 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業を月1回、1項目以上実施する。 ・新規事業の実施率を80%以上にする。 ・園内に掲示する看板やチラシ等は日本語、英語、中国語、韓国語の4言語を原則とした多言語表記や『やさしい日本語』の活用を推進する。 	<p>年間通じて目標を達成できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画した新規事業10件、すべて実施済み。 	◎	<p>新規取組「分区園の利用者募集時期の工夫」は利用者要望を受けて実施したもので事後アンケートでも概ね好評を得た。チラシ作成は次年度以降で取り組む。</p>
<p>業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開園からミカンとナツミカンの収穫が未達成なので、適切な剪定や施肥等の措置をとり、収穫できるようにする。 ・草地広場を快適な空間として維持するため、毎月記録を取り、必要な補植等を行う。 	<p>園内果樹は、ジュンベリー等の収穫を風雨による影響で逃してしまいイベントができなかったが、ミカンを開園から初めて収穫することができ、イベントにつなげられた。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ミカンは12月に10個収穫し、大掃除イベント時に配布した。ナツミカンは2月に収穫配布を実施した。60個程度収穫できた。 ・捕植した分は定着し、芝生と共生している。背丈の高い草が勝ってしまったエリアは捕植を考える。
<p>業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巡視時は必ず複数人で、巡視シートを用いた巡視を実施する。 ・異常が認められる場合には、横浜市への速やかな報告と協議により、施設や設備が常に利用に支障のない状況 	<p>年間通じて目標を達成できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気になる内容は月報と月例会議にて報告している。 ・遊具の塗装や点字シールの修繕等を北部公園緑地事務所へ報告し、対応 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・小さなことでも報告して対応するようにする。 ・苦情が来る前に対応できる状態を維持する。 ・修繕を今すぐ必要ではないという案件が多い。巡視や定期点検で継続的に確認していく。

	<p>に維持管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巡視や点検の結果をもとにした、早め早めの対応を意識する。 	<p>を行っている。</p>		
<p>業務運営 10 (事業計画書様式 4 : 樹木、植栽等の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植栽管理に関する苦情 0 件。 ・ 騒音や環境へ配慮した、充電式機械の使用率を全体の 50% とする。 ・ 草刈時期を工夫し、スギナをはじめとした春先～夏の草の繁茂に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情は 1 件であった。 ・ 草刈 1 回目は 5 月に実施、2 回目は 8 月に実施した。3 回目は 2 月に実施した。 	△	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年 3 回のうちの 2 回目の草刈りについて例年よりも雑であるとの苦情があった。職員で内容を共有し、維持管理を改めて丁寧に行うように意識していく。 ・ 1 回目と 2 回目の間で繁茂してしまうので、年 5 回の人力除草をうまく組み合わせ、2 回目の時期設定を苦情が出ないように設定する。
<p>業務運営 11 (事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内の清掃に関する苦情 0 件。 ・ 夏時期の水風船や花火等によるゴミの散乱、近隣に迷惑になる行為は巡視時に特に注視し、速やかに清掃する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情は 0 件である。 ・ 夏時期に迷惑行為についての苦情や通報があったが、対応後の第四四半期は 0 件だった。また、巡回時にもゴミの散乱は減少した。 	○	<p>今後も利用者にも迷惑行為については警察への通報や目撃情報提供の協力を要請し、公園の治安維持を目指す。</p>
<p>収支 (事業計画書様式 7 : 収入確保、経費節減策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分区園稼働率 100% とする。(空き区画を 0 とする。) ・ 維持管理水準を達成した上で、雨水タンクの導入による水道料金の削減を導入前から 2 割減とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分区園稼働率 100% (空き区画 0) である。 ・ 雨水タンクを設置し、実験の結果、1 か月で 20L タンクが満杯になる貯まり具合だったので、分区園利用者に自由に利用してもらうのは難しい状況だった。プランターの水やり等管理者が活用していくことにした。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稼働率 100% 維持を目指す。 ・ 屋根や雨どいから貯める方法にしないと大量には貯水できないということがわかった。菅田町赤坂公園はそういった場所が既存の場所としてはないので、意見を聞きながら活用を検討していく。